

平成 29 年度 ヘルスプロモーション研究センター主催セミナー

「今こそ地域診断」

プログラム (1 日目)

4 月 28 日 (金) 講師 : 柳川 洋 (当センター アドバイザー)

【記述疫学の基礎と、既存統計資料の活用】

目的 既存統計資料を地域診断に生かすための実践的な能力を習得する

- 目標
- ・記述疫学の基礎を理解する
 - ・地域診断に必要な情報を検索・収集し、活用することができる
 - ・統計解析の結果を適切に図表化することができる

時間	内容
10 : 00 ~	オリエンテーション、参加者の自己紹介
10 : 15 ~	講義 1 記述疫学の基礎と応用および図表化の方法
11 : 10 ~	講義 2 地域の実態把握のための既存統計資料の活用
(12:00~13:00 昼食)	
13 : 00 ~	演習 1 インターネットを用いた主要統計資料の探索
13 : 20 ~	グループワーク 選択した健康課題に対して、統計資料を用いて、現状を明らかにし、 対策の方向を考え、パワーポイントによるプレゼンテーションを作成する
15 : 30 ~	グループワークの発表
16 : 20 ~ 16 : 30	2 日目の連絡

平成 29 年度 ヘルスプロモーション研究センター主催セミナー

「今こそ地域診断」

プログラム (2 日目)

4 月 29 日 (土) 講師：横山 徹爾 (国立保健医療科学院 生涯健康研究部部長)

【特定健診データ等を用いた地域診断の進め方】

目的 各種データを用いて市町村の健康問題を明らかにするための手法を修得する

目標 ・市町村の健康問題を分析するために KDB や e-Stat のデータベースを活用することができる

・市町村の健康問題を分析するために必要な基礎的な統計用語を説明できる

・データベースを活用して市町村の健康問題を分析することができる

時間	内容
10 : 00 ~	オリエンテーション、参加者の自己紹介
10 : 10 ~	講義 地域の健康問題の特徴を把握する
10 : 50 ~ 16 : 20 [12:00~13:00] 昼食	演習 市町村の健康問題の特徴を把握する ・ <u>死因</u> から見た疾患の特徴を把握する ・ <u>医療費</u> の特徴を把握する ・ <u>リスク因子</u> (健診データ) の特徴を把握する ・ <u>生活習慣</u> の特徴を把握する ・健康問題に <u>要因</u> が与える <u>大きさ</u> を考える ・健康問題の <u>全体像</u> を把握する
16 : 20 ~ 16 : 30	総評